

停戦合意(NCA)への署名から8年目を迎えるにあたっての共同声明



2023年10月12日

私たち、全ビルマ学生民主戦線(ABSDF)、チン民族戦線(CNF)、カレン民族同盟(KNU)は、当時のミャンマー政府との停戦合意(NCA)への署名、そして停戦合意(NCA)に基づいた偽りの和平交渉から8年を迎えるにあたり、共同声明を以下に宣言します。

1. 停戦合意(NCA)の目的は、国内で70年以上にわたって続いてきた非常に根深い政治的危機を解決することでした。私たちは、恒久的な平和を成し遂げるために議会外で行ってきた政治的な対話の結果を踏まえ、2008年憲法を改正した上での連邦民主同盟を構築することを望んでいました。
2. 軍事クーデターは、2008年憲法を無効にただけでなく、停戦合意(NCA)の基本原則と目標をも破壊しました。その結果、停戦合意の実施、及び停戦合意に基づく政治的な対話プロセスは停止されることになったのです。
3. 軍は、陸・海・空の戦力を使って、市民を標的にした残虐な攻撃を繰り返しています。これは国際人権法に対する重大な違反です。また、これは停戦合意(NCA)がもはや無効であり、軍は政治的な問題を解決するための平和的手段を放棄したことを示しています。
4. 国家統治評議会(SAC)は、停戦合意(NCA)を利用して、その署名者たちに圧力をかけているにすぎません。また国家統治評議会は、偽りの和平交渉を通じた停戦合意の茶番劇や、無効な2008年憲法を改正するという見せかけの働きかけ、更には、形だけの選挙の準備をしていますが、それは国家を更なる危機に陥らせ、紛争を長引かせているだけにすぎません。
5. 停戦合意(NCA)に署名した革命組織である、全ビルマ学生民主戦線(ABSDF)、チン民族戦線(CNF)、カレン民族同盟(KNU)は、恒久的な平和を成し遂げるための連邦民主連合を設立するという共通の政治目標と共通の政治的立場を定めました。

私たち共通の政治目標

- 5.1 クーデターの実行者を排除し、軍の政治に対する関与を終わらせること。
- 5.2 軍を改革・再編し、完全に選挙で選ばれた文民政府の管理下に置くこと。
- 5.3 全ての利害関係者が受け入れることができる連邦主義と民主主義に基づいた新たな憲法を起草し、承認すること。
- 5.4 移行期には、合意に基づいた手続きを実行し、紛争の犠牲者のために正義を求めること。
- 5.5 国際社会が、全ての実行過程において、監視、立ち合い、観察などといった技術面や金融面への必要な支援を実施することに同意すること。

私たち共通の政治的立場

- 5.6 国家統治評議会(SAC)が市民に対するすべての暴力を停止し、上記の私たち共通の政治目標を受け入れるまで、対話は開催されることはありません。
 - 5.7 私たちは、政権交代だけではなく、システムを変えることを求めます。内閣を入れ替えるだけで軍事政権を維持したり、文民政権であっても権威主義的であったりすることは受け入れられません。
 - 5.8 国民を犠牲にして、政治的に特権を持ったグループが、共同で権力を分かち持つことは、受け入れられません。
 - 5.9 ミャンマー危機を解決するためには、憲法と選挙制度が必要です。それこそが「国民統一」に基づいたミャンマーの未来政府を創設することになるのです。
 - 5.10 国家統治評議会は、あくまで主な紛争相手であり、暫定的な権威を持つ権利はありません。移行期にはすべての利害関係者によって合意された真の暫定的な権限が求められます。
 - 5.11 ミャンマーでの新たな選挙の実施は、上記の全ての段階が成功した場合にのみ可能となります。
6. 私たちは、各国政府、及び停戦合意(NCA)への署名者たちを含むすべての国民に対し、軍事独裁を長引かせている軍の活動に参加することなく、私たちが提案する政治目標を実施していけるよう支援してくれることを強く要請します。

連絡先:

1. Ye Baw Sonny (ABSDF) (+66 8 4808 7725)
2. Salai Htet Ni (CNF) (+91 92330 12890)
3. P' doh Kler Say (KNU) (+66 6 4903 0340)